

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリー：
変化をもたらすロータリー：
変化をもたらす

Vol.51 第2461回例会

2017.8.31

今年度会長テーマ

行動すれば何でも出来る! 希望を持って取り組もう!

■司会：
村田例会運営委員



■点鐘・会長挨拶・会務報告 石山会長

明日は防災の日です。一人一人の取り組みが皆の命を守ります。災害は、いつ起こるか分かりません。被害を最小限に抑える日頃の備えが大切です。防災訓練に参加するなど、家族や地域で取り組めることから始めましょう。ガバナー事務所より九州豪雨災害支援金の報告がありました。



2017～18年度ガバナー公式訪問について 11月2日(木)11時15分～クラブ協議会 12時30分～例会

■合唱：
ロータリーソング
「四つのテスト」



◆ソングリーダー：
野澤(厚)会員

■お客様紹介：
嶋田パスト会長

本日のお客様は、東京東大和RC 浦川哲男様、本日の卓話者の東村山警察署署長 中根康太郎様、入会予定者の平野裕明様です。



■幹事報告

岩原幹事



- ガバナー事務局→中丸国際奉仕委員長
日台ロータリー親善会議の追加資料
- 国際ロータリー日本事務局→週報担当委員会
2017年9月 1ドル109円
- 米山奨学委員会→樺澤カウンセラー
米山梅吉記念館訪問 9月2日8時新宿駅西口
工学院大学前 清掃作業に適した服装
- 米山カウンセラー、奨学生セミナー・三者懇親会の案内
11月15日 14時30分～ ニューオオタニ
- 東京青梅ロータリークラブ→
第21回多摩分区ロータリークラブ交流会(若手の会)開催の案内 9月29日 19時～なか安(小作駅)
- こころの東京革命→会長
平成29年度賛助会費納入のお礼
- 回覧：館報「米山梅吉記念館」

■出席報告

野村例会運営委員長

- 会員数：28名
- 欠席：1名
- 本日の出席者：25名
- 出席率：96.15%
- 前々回出席率(修正後)：
80.77%



■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中條 基成

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

ニコニコBOX

森田会員

- ◆東京東大和RC浦川様：久しぶりにメイクアップに伺いました。例会の勉強をさせていただきます。
 - ◆石山会長、岩原幹事：東村山警察署長中根様、ようこそ。本日の卓話よろしくお祈りします。浦川様ようこそ。平野さん、入会予定ですね。よろしくお祈りします。
 - ◆相羽会員：結婚45周年記念に北欧7か国のクルーズの旅に出かけてきます。
 - ◆嶋田会員：浦川様ようこそ。東村山警察署長中根様いつも大変ご苦労様です。
 - ◆野崎会員：バギオ基金で活躍されている浦川様、先日はお世話になりました。平野様活躍を期待します。中根署長卓話よろしく。
 - ◆田中会員：署長、卓話よろしく。浦川先輩ようこそ。平野さん2回目の食事会お待ちしております。
 - ◆中丸会員：東大和RC浦川様、警察署長中根様、ようこそ。平野様、来週もまた来てくださいね。
 - ◆中條会員：中根署長、いつも大変お世話になっています。
- 合計：22,000円 ●累計：341,000円



委員長報告

中丸国際奉仕委員長

国際大会等に関するアンケートを作成しました。トロント国際大会と日台親善大会の気持ちをご記入ください。



卓話

卓話者紹介： 小町プログラム委員長

私が6月に東村山警察署協議会の委員になりました。そこで、公私ともにお忙しい中、現在の取り組みをお話し頂ける事になりました。



卓話者： 警察庁東村山警察署署長 中根康太郎様



「防犯と治安」

- ・平成28年9月2日着任、出身は愛知県。勤続35年になります。
- ・警視庁として最重要課題は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技に向けた対策。
- ・前項の当面の課題は、「世界一安全な都市 東京」の実現である。
- ・これを受け東村山警察としての課題は、「安全で安心な街『東村山・清瀬』の実現」に取り組んでいる。
- ・取り巻く情勢として、「国際テロ」イスラム国等による欧州でのテロ事件
- ・大規模なサイバーテロの発生が懸念、未然対策も課題である。
- ・国内では、犯罪発生件数が平成14年をピークに15年連続減少であるが特殊詐欺の被害は過去最悪のペース。
- ・最近では、人身安全関連事犯、ストーカーやDV、児童、高齢者、障害者に対する虐待事犯の増加で当署も毎日のように事案発生、検挙、警告等を行っている。
- ・未解決凶悪事件、平成7年7月八王子スーパー南平、平成8年9月柴又女子大生、平成12年12月世田谷一家がある。
- ・刑法犯認知件数が減少しても体感治安が改善しない要因と言われる。
- ・当署における具体的な取組として、国際テロの未然防止、選手練習場等の防犯や浄水場等インフラ設備へのテロ攻撃対策、自治体や地域住民、企業との連携(パートナーシップ)により情報の交換、テロ対策訓練の実施。
- ・東村山市、東村山商工会とサイバーセキュリティに関する協定の締結
- ・サイバーセキュリティに関する試験を受験 当署43名合格 全庁1位
- ・犯罪抑止対策としてDNA鑑定等の進歩や街頭防犯カメラの増加により検挙率が上がっている。
- ・特殊詐欺対策 都内で認知件数2000件越え 被害額43億円越え
- ・在来型オレオレ詐欺、還付金、架空請求詐欺 暴力団組織等へ
- ・防犯対策 電話に出ない作戦(留守番電話)無人 ATMを使用しない
- ・人身安全関連事犯 5月17日東村山市子ども家庭支援センターとの情報共有 児童相談所、支援センター、医療機関との連携強化
- ・人材育成 3年後 警察官希望者の発掘 採用募集12月1日から11日

■謝辞・閉会点鐘：石山会長